

みなと えりこ 湊 恵理子 先生



繰り返し活動することで、できるようになります。できた時の喜び、感動を体験してほしい

幼稚園・保育園・小学校・児童館等で指導をしてきました。リトミックは年齢に関係がないため、その場に合った内容で、活動するように考えています。



ピアノまたはキーボードなどの音源となる楽器が必要です。

担当 滝野川小学校 コーディネーター【栗川】

リトミック指導

リトミック創始者ジャック=ダルクローズの考え方を基本とし、音に合わせて動きリズムを感じる。イメージをふくらませて表現し、興味をもって学ぶ楽しさや喜びを育てることを目的とします。



↑中里保育園での活動
↑年長5歳児クラス(2023年)

- 活動エリア：赤羽・王子・滝野川
- 必要な設備：体育館 or 教室(イス・机は片付ける)
- 活動時期：月曜日・水曜日午後・土曜日
- 対象学年：小・中学生

まずは自校のスクールコーディネーターへご相談ください。

もうり まりこ 毛利 万里子 先生



茶道を楽しむ。お道具を大切に扱うことを学び、掛軸やお花、お菓子やお道具などを通して、日本の四季を楽しむ。

表千家教授(毛利宗萬) 中学校教員在職中より、浮間茶道会主宰、浮中茶道部指導、伝統文化親子茶道教室、学校公開講座(2校)他



赤羽文化センター(赤羽駅西口)には和室設備あり。校外学習として利用する場合は、事前に事務局にお問い合わせください。

担当 浮間中学校 コーディネーター【高橋】

茶道教室

日本の伝統文化で、総合芸術と言われる茶道を体験して和文化を学び、主客二班に別れてお抹茶を点ててお出ししたり、お客となってお菓子やお茶をいただいたりして、おもてなしの心を学びます。



↑浮間中学校での活動
↑伝統文化親子茶道教室(2023年)

- 活動エリア：赤羽・王子・浮間
- 必要な設備：お茶室(和室)、茶道具
- 活動時期：相談の上いつでも
- 対象学年：小学校4年生～中学生



第7号 JANUARY, 2024

北区スクールコーディネーター通信

教える人と教わる人をつなぎます

今号のテーマは、スクールコーディネーター(地域学校協働活動推進員)の教育支援活動の一つである『ゲストティーチャー』の情報を地域と学校で広く共有し、連携・協働しようとする取り組みについてです。



子どもたちの学びを支える

北区スクールコーディネーター連絡協議会 代表 宮川 淳子

北区では、学校教育の充実とその支援のために、「地域学校協働活動推進事業」という取り組みが進められています。さまざまな技能や知識をもつ地域の方々が、学校の教育活動に加わることは、子どもたちにとって、普段と違う体験から、多くを学ぶ機会となります。

今年度は100名のスクールコーディネーターが、地域と学校をつなぐ役割を果たしています。学校が望む支援が、より多く実現されるために、学校や地域との関係づくりを密にし、たくさん情報も共有しています。

コロナ禍で、学校現場が大変な時も、先生方と連携・工夫を

しながら、ボランティアと学校をうまく結びつけてまいりました。平成18年度からスタートしたこの取り組みですが、地域の大きな教育力は、確実に子どもたちの学びを支え、次世代を担う子どもたちを育てています。

「エール」をご覧の皆様には、是非とも子どもたち、学校の応援団になってくださいますようお願いいたします。学校・家庭・地域が一体となって、子どもたちの明るい未来を一緒につくってまいりましょう。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



子どもたちの成長を支えるゲストティーチャーをご紹介します

今回ご紹介するゲストティーチャーは、今年度の広報委員との関わりから、ご協力いただいている方々です。北区内には、他にも数多くのごゲストティーチャーの方がいらっしゃいますので、ぜひお気軽に、**ご自分の学校(地域)のスクールコーディネーター(地域学校協働活動推進員)**まで、お問い合わせください。

おおかわ かおる 大川 薫 先生



文字が普通に読めることのありがたさ
障害のある人たちに
対する思いやり
人間能力の無限さ

北区図書館活動区民の会 ユニバーサル部/音訳グループやまびこ会員/本や漫画…読むことが大好きなので、理由があって読めない人をサポートしています。毎年北区のボラセン主催「夏ボラ」で体験希望の中高生に音訳の講習もしています。



音訳は「朗読・読み聞かせ」とは違って、図表や写真も言葉に変換し、漢字の読み方やアクセントにもルールがあるそうです。

担当 滝野川もみじ小学校 コーディネーター【森】

障害者支援 音訳ボランティア

「読むこと」のお手伝い



視覚障害者や、自分では文字を「読むこと」が困難な人に内容を伝えるため、新聞や雑誌、本などの情報を声に出して読み、《1対1の対面音訳》や《音声のデジタル録音(デジター図書作成)》といった活動を体験してみましょう。

←発達障害児用のマルチメディア デジターCDの使い方デモ中

- 活動エリア：北区全域
- 活動拠点：北区立中央図書館内(校外学習の受入れ可)
- 活動時期：応相談
- 対象学年：小・中学生

なかもと おさむ 仲本 治 先生



筆で書く楽しさを感じてくれると
うれしいですね。それぞれ
道具、特に筆を大切に
することを忘れてないで
欲しいね。

小学校3年生から書道を始めはや50年間。継続は力なり。第36回 21世紀国際書展 大賞(文部科学大臣賞)受賞 日本書道学院 常任理事 事務局次長



最近の書写の教本にも一部書かれているように、多様性の観点から、左利きのお子さんへの対応もしていただけます。

担当 赤羽若羽中学校 コーディネーター【土屋】

かきぞ 書初めのための書写教室

書初めは「だるま筆」を使って床で書く独特のものです。そこで、今までの書写での筆の使い方や運び方の復習に加え、床で書くための正しい姿勢や大きく書くコツなどを実践しながら皆で書きます。



←梅田小学校での活動2023年

- 活動エリア：北区全域
- 必要な道具：学校で使う道具以外は7号程度のだるま筆
- 活動時期：特になし(書初めの場合は12月)
- 対象学年：小学校3年生以上
(書写で筆を使うのが3年生)

まずは自校のスクールコーディネーターへご相談ください。ご不明点は事務局(生涯学習・学校地域連携課)までお問合せください。

とうじょう ひでとし 東條 英利 先生



私たちの周囲には、
とても多くの文化的な
習慣がありますので、
ぜひ皆さんも
いろいろ調べて
みてください。

一般社団法人国際教養振興協会代表理事・神社文化評論家・文化社会活動として、しめ縄プロジェクトを全国各地の神社や小学校で展開。海外でも文化交流事業として米国やメキシコでも開催中。



詳しい内容は、インターネットから「東條英利」or「しめ縄プロジェクト」で検索してください。

担当 王子小学校 コーディネーター【後藤】

しめ縄プロジェクト

お正月の正しい意味を学び(お正月講座)、国産の稲わらを使ってしめ縄を作ろうというワークショップを一つのアクション・プログラムとして全国各地で展開しております。



←王子小学校での活動2020年

- 北区内活動実績校 王子小学校 豊川小学校 梅木小学校 王子第三小学校 堀船小学校 八幡小学校
- 活動エリア：北区全域
 - 必要な設備：体育館
 - 活動時期：年末(11月・12月)
 - 対象学年：小学校5年生

ひらい たかあき 平井 孝明 先生



ベibreッドの元になつたのがこのベーゴマ!
簡単に大人を
打ち破ることができる
珍しい遊びなんだ!

赤羽ベーゴマクラブ代表
通称チチ / 全国ベーゴマ選手権過去最高順位は準優勝
2014年から放課後公園で子どもの見守りでベーゴマを始め、現在は埼玉県、千葉県、神奈川県からも遊びにきます。



ベーゴマは老若男女・多世代交流に有効なツールとして、地域の大人や高齢者とのコミュニケーションのきっかけになると思います。

担当 八幡小学校 コーディネーター【平井】

伝承遊び ベーゴマ体験

伝承遊びの中でも、ベーゴマは最初のハードルが高い遊び。回すだけでも様々な要素が必要になります。しかし、難しく考えずまずはベーゴマを回して、年齢を超えた楽しさを味わいながら、自然にスキルを上げていただければと思います。



←八幡小学校での活動2023年

- 活動エリア：北区全域
- 必要な設備：体育館 or 運動場
- 活動時期：応相談(主に午前中)
- 対象学年：小・中学生